## (例1) 事業活動で発生した事業系一般廃棄物を、計画的に 自社車両において運搬業務を行ない、 南但クリーンセンターに持込み処分するとき

様式第2号(第10条関係)

## 令和 2 年度 南但クリーンセンター利用申込書

計画 臨時)

令和2年 6月 1日

南但広域行政事務組合管理者 広瀬 栄 様

住所 朝来市和田山町 〇〇 △△番地

産業廃棄物は記入しないでください。産 業廃棄物の持込みは出来ません。

あらゆる事業活動において廃プラスチック類、金属くず、ガラスくずは「すべて、 産業廃棄物」となります。 南但クリーン商事株印電話番号: 0 7 9 - 6 7 0 - ○○○日担当者の職及び氏名: 主任南但太郎

掃に関する条例施行規則第 10 条第 2 項の規定

•				<b>\</b>									
排	出	者	□ 申請者		□ 申請者以外								
19F	Щ		排出者の										
排占	出 者	0)	□ 家庭系廃棄	□事業系一般廃棄物									
業利	重 分	類	○○製	(※業種名を日本標準産業分類名により記載)									
1 414	[i <del>1</del>  3	=r:	▶ 申請住所地	と同	□ 申請住所地と異なる場所								
排占	出場	所	市		$\overline{}$								
			家庭系廃棄	医物 [	]	ナごみ	□ 不燃	ごみ [	〕資源	ごみ □	こその他		
一般	廃棄	物		※事業系一般廃棄物の種類について、具体的に記入してください。)							)		
0)	種	類	事業系一般廃	棄物	自社の事務所から排出される厨芥類								
				糸	紙くず(新聞類 雑誌類)								
搬	入	量	搬入の頻	度	(日・週 <mark>)</mark> 月・年) に <b>1</b> 回								
			1 回の搬力	、量	<b>20</b> kg/回当たり								
			搬入計画	量	1,000 (kg t) / 年								
			▶ 申請者と同	じ	] 許可	業者に委	託 □	〕その化	<u>p</u> (		)		
46n.	入	<del>-l</del> √.	許可業者の番	号等									
搬		者	搬入者の自	三所									
			搬入者の氏	名									
	車	種•	最大積載量	車	面 0	車	番	車	i O	所 有	大	况	
搬入	、普通貨物車 ○t 車			姫路 100 (あ) ○○─○○			□申請者の所有車両 □その他						
車両	可 小型貨物車 ○t 車			姫路 40	姫路 400(あ)○○─○○				□申請者の所有車両 □その他				
	小型乗用車				500 (あ) 〇〇一〇〇			□申請者の所有車両 □その他					

- 1 多量排出業者以外で南但クリーンセンターを利用する全事業所、又は住民で1回の持込重量が350 kg(軽トラック最大積載量)を超える場合が対象となります。
- 2 法人等の場合は申請者の事務所の所在地、名称及び代表者の職氏名を記入してください。
- 3 搬入車両が複数台ある場合は、全ての車両を記入してください。

#### (例2) 事業活動で発生した事業系一般廃棄物を、計画的に 一般廃棄物収集運搬業者に、収集運搬業務を委託し、 南但クリーンセンターに持込み処分をするとき

様式第2号(第10条関係)

#### 令和 2 年度 南但クリーンセンター利用申込書



令和2年 6月 1日

南但広域行政事務組合 管理者 広<mark>瀬 栄</mark> 様

住所 朝来市和田山町 〇〇 △△番地

産業廃棄物は記入しないでください。産 業廃棄物の持込みは出来ません。

あらゆる事業活動において廃プラスチック類、金属くず、ガラスくずは「すべて、 産業廃棄物」となります。 名 <u>南但クリーン商事 ㈱</u>

電話番号: **0 7 9-6 7 0-**○○○ 担当者の職及び氏名: **主任 南但** 太郎

『掃に関する条例施行規則第 10 条第2項の規定

排	出	者	□ 申請者	□ 申請者以外						
191- 1	Ц		排出者のよ							
排 出	者	$\mathcal{O}$	□ 家庭系廃棄	□ 事業系一般廃棄物						
業 種	分	類	○○製造	(※業種名を日本標準産業分類名により記載)						
排 出	場	所	🕑 申請住所地と同	□ 申請住所地と異なる場所						
19F III	勿	ולל	市							
			家庭系廃棄物	□ ぱやすごみ □ 不燃ごみ □ 資源ごみ □ その他						
一般	一般廃棄物			(※事業系一般廃棄物の種類について、具体的に記入してください。)						
の 利	锺	類	事業系一般廃棄物	自社の事務所から排出される厨芥類						
				紙くず(新聞類、雑誌類)						
		量	搬入の頻度	(日・ <mark>週)</mark> 月・年) に <b>2</b> 回						
搬	入		1回の搬入量	<b>20</b> kg/回当たり						
			搬入計画量	2,000 (kg·t) / 年						
		者	□ 申請者と同じ	□ 許可業者に委託 □ その他( )						
搬	入		許可業者の番号等	一般廃棄物収集運搬業 南但広域許可 第 〇〇 号						
1万又 /	<b>/</b>		搬入者の住所	朝来市和田山町○○ △△番地						
			搬入者の氏名	(株) 〇〇〇						
Ē	車 利	重 •	最大積載量 車	両の車番車両の所有状況						
搬入	搬入 ※許可業者の車両			( ) − □申請者の所有車両 □その他						
車両				( ) − □申請者の所有車両 □その他						
				( ) − □申請者の所有車両 □その他						
				·						

- 1 多量排出業者以外で南但クリーンセンターを利用する全事業所、又は住民で1回の持込重量が350 kg(軽トラック最大積載量)を超える場合が対象となります。
- 2 法人等の場合は申請者の事務所の所在地、名称及び代表者の職氏名を記入してください。
- 3 搬入車両が複数台ある場合は、全ての車両を記入してください。

# (例3) 養父市・朝来市内の市民が家庭内で発生した多量の家庭系廃棄物を、臨時的に 自者の車両において運搬業務を行ない、 南但クリーンセンターに持込み処分するとき

様式第2号(第10条関係)

# 令和 2 年度 南但クリーンセンター利用申込書 (計画・臨時)

令和2年 6月 1日

南但広域行政事務組合管理者 広瀬 栄 様

	住所	朝来市和田山町	00 4	△△番地	
(申請者)					
	氏名	南但 太郎		ED	
			670-0	000	
		担当者の職及び氏名	:		

南但広域行政事務組合廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則第10条第2項の規定により、次のとおり申請します。

排	出	者	☑ 申請者と同	司じ		申請者	以外							
17F			排出者の日	名										
排占	出者	$\mathcal{O}$	ⅳ 家庭系廃棄	□ 家庭系廃棄物 □ 事業系一般廃棄物										
業	重 分	類		(※業種名を日本標準産業分類名により記載)										
1 414	[i <del>1</del>   1	EC.	▶ 申請住所均	▶ 申請住所地と同じ □ 申請住所地と異なる場所										
排占	出場	所	市											
			家庭系廃事	棄 物	ⅳ 燃や	すごみ	▶ 不燃	ごみ	Ů .	資源こ	゛み		その他	
一般	一般廃棄物			(※事業系一般廃棄物の種類について、具体的に記入してください。)								)		
$\mathcal{O}$	種	類	事業系一般廃	棄物										
		量	搬入の頻	度	(	日・週	・月・ <mark>年</mark>	)) l	C	3	口			
搬	入		1回の搬力	人 量	<b>500</b> kg/回当たり									
			搬入計画	量		1	, 500		( k	g• t	) .	/ /	年	
	入	者	→ 申請者と同	可じ	□許□	可業者に	委託 [	] その	つ他	(			)	
∔6n.			許可業者の番	号等										
搬			搬入者の信	主所										
			搬入者の日	モ 名										
	車	種・	最大積載量	車	両	<b>の</b> 耳	重 番	車	両	0	所	有	状 注	况
搬入	入 小型貨物車 1t			姫路 41(つ)〇〇一〇〇				□申請者の所有車両 □その他						
車両	両				( ) —				□申請者の所有車両 □その他					也
				( ) —				□申請者の所有車両 □その他						

- 1 多量排出業者以外で南但クリーンセンターを利用する全事業所、又は住民で1回の持込重量が350 kg(軽トラック最大積載量)を超える場合が対象となります。
- 2 法人等の場合は申請者の事務所の所在地、名称及び代表者の職氏名を記入してください。
- 3 搬入車両が複数台ある場合は、全ての車両を記入してください。